

第22回 北海道小学生地区対抗バドミントン選手権大会
兼第32回全国小学生バドミントン選手権大会南北海道地区予選会（団体の部）
開催要項

- 1 主催 北海道バドミントン協会、北海道小学生バドミントン連盟
- 2 主管 室蘭地区バドミントン協会
- 3 後援 北海道、北海道教育委員会、（公財）北海道スポーツ協会、伊達市、伊達市教育委員会
NPO法人伊達市スポーツ協会
- 4 期日 令和5年9月30日（土）
- 5 会場 伊達市総合体育館
（〒052-0012 伊達市松ヶ枝町34番地1 電話 0142-23-8600）
- 6 種目 男子団体戦及び女子団体戦 2種目（1複2単 複一単1一単2の順）
- 7 競技規則 令和5年度（公財）日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規程並びに同公認審判員規程による。ただし、大会運営上等の都合によりポイントを制限する場合もある。
- 8 使用用器具 （公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和5年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
- 9 競技方法 ①予選リーグ、決勝トーナメント方式を原則とする。
②試合順は、上記の通り行うが、選手は1対抗戦で1マッチとする。
（単・複及び単・単を兼ねられない。）
- 10 参加資格 令和5年度北海道バドミントン協会及び北海道小学生バドミントン連盟に登録済みの小学生で全国大会へ出場の意思のある者とする。
- 11 団体編成 (1)各地区協会内でチーム編成すること。
(2)監督1名・コーチ1名、選手6名以内で編成すること。
ただし、監督は各地区協会が委嘱した指導者（成人）とする。
(3) 監督・コーチは、令和5年度（公財）日本バドミントン協会に登録者で少なくとも各協会1チームは（公財）日本バドミントン協会公認審判員資格登録者とする。
あわせて、公認スポーツ指導員資格を取得した者が望ましい。
(4)選手等の変更については、所定の書面「監督・コーチ・選手変更届」を本部席に提出すること。ただし、選手の追加は認めない。
- 12 参加割当 各地区 男女各2チーム（棄権があった場合は、開催地区協会等が補充できる。）
- 13 参加料 1チーム 15,000円
- 14 申込要領 「参加申込書（一覧表）」に必要事項を入力し、各地区協会が一括メールで申し込み、「保護者参加承諾書」は大会当日持参すること。また、参加割当が欠ける場合は、令和5年8月10日までに書面をもって下記の申込先へ連絡のこと。
なお、参加料は、各地区協会一括で、下記口座に振り込むこと。
北海道小学生連盟 南北海道担当 松尾 必勝
メールアドレス my-matsuo@orange.plala.or.jp
【振込口座】 空知信用金庫 本店 普通口座 0664121
口座名義 北海道小学生バドミントン連盟 事務局長 下野 和義
- 15 申込締切 令和5年8月27日（日）までに必着のこと。

- 16 組合せ 令和5年9月3日（日）に、レフェリー（競技役員長）及び北海道小学生バドミントン連盟役員が立ち会の上行う。
- 17 表彰 各種目3位まで賞状及び盾を授与する。
- 18 宿泊 斡旋は行いません。
- 19 備考 (1)競技中のケガについての応急処置は主催者で行うが、一切の責任は負わない。
（傷害保険は各自で加入のこと。）
- (2)競技中の着衣は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用すること。
- (3)背面中央に、地区名・選手氏名（フルネーム）を明記すること。その文字列の大きさは、大会運営規程第24条を適用する。（高さ6cm～10cm、縦25cm・横30cm以内）ゼッケンの場合は4点留めとする。
- (4) チーム名・マーク等については、日本小学生バドミントン連盟「ユニフォームに係る正面広告（ロゴ）スポンサー名等について（令和3年12月26日）」によるものとする。
- (5)第32回全国小学生大会は、令和5年12月22～26日に沖縄県で行われ、本大会1位を推薦する。
- (6)開場時刻、組合せ、タイムテーブル等は、北海道バドミントン協会のホームページに掲載します。
- (7)本大会1位地区は、11月に行われる北海道小学生強化練習会に参加することができる。
- (8)参加申込書に記載された個人情報の取り扱いについては、本大会の利用目的以外に使用することはありません。
- (9)駐車スペースに限りがありますので、可能な範囲で公共交通機関等を利用願います。
- (10)写真業者による撮影及び販売は、本年度は行いません。
- (11)本年度は、下記のとおり実施します。
- ①予選リーグの主審、線審、得点は、対戦チームの監督かコーチ、保護者、選手で行う相互審判とします。
決勝トーナメントの主審は開催地で用意しますが、線審、得点は対戦チーム等で行って下さい。
 - ②団体戦のベンチは、アリーナ内に監督、コーチ、選手を用意します。
 - ③入場者の制限は行いません。
 - ④コートサイドには、ラケットやドリンクを入れるカゴを配置しないので、各自でバック等を用意し、筆記用具も入れること。
 - ⑤開会式・監督会議は簡素化して行い、閉会式は行わないで表彰のみ随時実施します。